2019 須坂高校スリランカ通信

研修第3日

3月16日(水)、研修3日目は、海外で活躍する日本人の方々のお話を聞くことと、地元高校生との交流です。

<JICA コロンボオフィス訪問>

最初に訪問したのは、JICA コロンボオフィスです。今回は、環境対策を中心に活動している 3 人の隊員(金地さん、宮坂さん、日達さん)に来ていただきました。それぞれ、青年海外協力隊員になったきっかけ、現在の活動内容、帰国後の計画を話していただきました。3 人とも、何らかの形で海外に出た



ことがきっかけで現在に至っているとのことでした。現在取り組んでいる問題は、3人ともスリランカのゴミ問題で、任地における分別の意識啓発や、具体的な対策作りへの支援が主な内容でした。皆さん一様に言っていたのは、コミュニケーションの大切さであり、文化や習慣の違いから来る戸惑いなどを、地元の人々に助けてもらって活動してることです。日本から助けに行っているというイメージとはちょっと違うものでした。最後に、3グループに分かれて、いろいろな話をさせてもらいました。話が止まらなくて、時間があっという間に過ぎてしまいました。



■ <IOMオフィス訪問>

続いて訪れたのは IOM(国際移住機関)です。世界中で国を超えて、または国内で、様々な理由で移住をする人たちの支援をする組織で、そこで働いている上田さんからお話しを伺いました。

世界 147 カ国に事務所があり、日本では 1981 年から活動が開始されていることなど、知らないことだらけでしたが、実に多種多様な人々の支援が行われ

ていることを学びました。

<ハイランドカレッジ高校生との交流>

午後は、ハイランドカレッジという現地の学校を訪問しました。到着すると、大勢の生徒や先生方が集まっていて大歓迎をしてくれました。生徒たちが足下に跪いて足下でお辞儀をするという来客に敬意をしめす作法にびっくりしました。音楽隊の先導で学校の講堂に案内されると、歓迎式が行われました。代表生徒の英語と日本語の挨拶に続いて、インドでの国際大会で準優勝した民族舞踊が披露されました。



その後、ペアの生徒と一緒に昼食。初めて素手でカレーを食べました。中々うまくできないながらも、 食べ物を直に感じることができる食べ方に感激しました。

昼食が終わると、教室に移動してプレゼンと文化交流を行いました。須坂高校からは、学校紹介と日本の習慣紹介。また、一緒に折り紙で鶴を作りました。ハイランドカレッジの生徒からは、学校紹介と植物の葉を使った細工を体験しました。









